

四国初の**無人**コンビニ

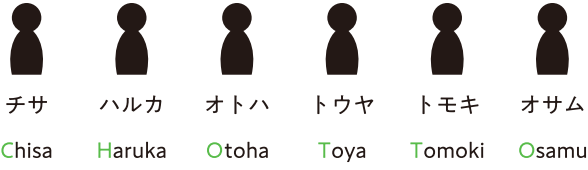
chopitto

presented by **レディ薬局**
第1号店 松山大学キャンパス内

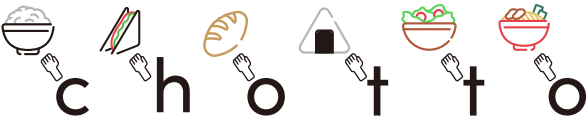
chopitto (チョピット) は、四国初となる無人コンビニ。コンパクトな商品陳列スペースに並んだ多種多様な商品は、手に取るだけで店内のカメラが情報をキャッチ。レジ前に立てばチョイスした商品リストと値段が即座に表示され、スマホで「ピッ!」とスマートに決済できる。タイパに優れたコンビニだ。先進的な無人コンビニにふさわしいスタイリッシュなそれでいて誰でも気軽に利用できるように親しみやすさと軽やかさをロゴデザインに込めた。出店場所が大学構内の一角であるため、さまざまな制約がある中、最大限エントランスが目立つようにホワイトベースにロゴを文様化した装飾を考案。通路を歩く学生の目に留まりやすいようにエントランスに向かい合った柱部分にもロゴと装飾を施した。

● ロゴデザイン ロゴ構想のストーリー

1. ちょっとしたものを買いたい学生たち6人。



2. 彼らは気軽に、ちょっとした食べ物を手に取る。



3. そんな彼らの伸ばした手を文字に入れ込み、キャッチーでかつ、引っ掛けりのある、印象に残るロゴタイプに。



4. 「ピッ!」と手軽に精算できることを「!」マークと掛け合わせた「pi」の文字を中央に配置させることで表現「chopitto」という言葉も完成。



「ピッ!」というオノマトペがさらに伝わるよう、「Pi」だけ別色に。色は新緑や若葉など、若者を彷彿させる**黄緑色**。



chopitto に次々と入店していく学生たち



オープン当日は取材各社が集まる中、テープカットが行われた



既存の構内案内板に施した chopitto への誘導サイン



chopitto ロゴを展開した文様